

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	多機能型拠点 ラボリベース 放課後等デイサービス ラボリダッシュ		
○保護者評価実施期間	令和 7年 2月 1日		令和 7年 3月 12日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	30 (回答者数)	18
○従業者評価実施期間	令和 7年 2月 1日		令和 7年 2月 14日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	8 (回答者数)	8
○事業者向け自己評価表作成日	令和 7年 3月 15日		

## ○ 分析結果

	事業所の強み(※) だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	年齢、到達度別の日課・課題の設定をグループごとに行うこと によって、より目標に添った支援を行っています。	学習及び運動活動の内容について、十把一絡げ的に統一して実施するのではなく、お子さんそれぞれの目標設定を考慮したうえでグループ分けを行っています。それにより、活動時に感じるストレスを軽減することによって、楽しく日課に参加していただくことが出来ます。	活動内容の定期的な見直しを実施し、取り組み状況を分析した上で、課題、運動のバランス調整を随時行っていきます。
2	家族との情報共有手段のデジタル化を進めることによってより早く、より手軽に意思疎通が行えるようになりました。	紙媒体を中心としたやり取りですと、利用頻度により情報のやり取りに時間差が出てしまい、ご家族に不利な状況も発生することもありました。現在、お知らせはデータによる一括送信、活動報告のデジタル化、施設申し込みもスマホでの入力で行っているため利用頻度による情報提供の時間差はなくなっています。	デジタル対応が不得手な方に関しては引き続き、紙媒体での情報共有は継続していくとともに、デジタル化の可能な部分については出来る限り推し進めていき、ご家族の負担の軽減を図っていきます。
3	学校休業日における活動内容の充実を図っています。	家族単位での計画が少し困難なイベント(工場見学、味覚狩りなどの体験もの)を中心に季節感を感じていただけるよう実施しています。入出を考慮し、実施時期をピーク前後に設定するなどして移動・見学が安全に行えるよう工夫しております。	参加者の安全、体力面を配慮しつつ、イベント内容の新規・開拓を行い、マンネリ化しないよう留意していきます。

	事業所の弱み(※) だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	利用ニーズの変化への対応の遅れ	進級、進学、他事業所との併用などにより、利用スケジュールの変更はままあることではあります。しかし、情報の入手に時間差が生まれることもあり、申し込みが先行してしまい、結果偏りが発生し、時としてキャンセル待ちが発生してしまうことがあります。	特に年度末においてはご家族との連絡を綿密に行い、曜日変更の可能性のある場合については早めに確認させていただきまます。全体の利用バランスを見ながら、必要に応じ追加利用の受付、あるいは新規利用の募集など臨機応変に対応していきます。
2	活動室内及び保管倉庫の整頓	活動内容の増加に伴い、支援に必要なアイテムも数が増えてきました。日課の切り替えの際に「一時保管」のつもりで置いておいたものが、備品の多さと収納の困難さから本来の場所に戻されることなく、次回使用時に見つからなくなってしまうことがままあります。	定期的に倉庫内の備品の点検を行い、しばらく使用していないもの、破損しているものについては適切に取捨選択を行っていきます。そうして保管スペースに常に余裕をつくり、活動終了時の備品収納をスムーズに行えるようにします。
3			

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名 多機能型拠点ラボリベース 放課後等デイサービス ラボリダッシュ

公表日 2025年3月18日

利用児童数 30

回収数 18

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制 整備	1 こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	50%	38%	6%	6%	痙攣、パニックを起こした時、落ち着ける場所もあるといいです。	専用の部屋としての準備は難しいかもしれませんが、多目的室、相談室等を有効に使用しています。
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。	75%	10%		15%		
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	78%			22%		
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	78%	10%	6%	6%		
適切な 支援の 提供	5 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	72%	28%				
	6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	72%	17%		11%		
	7 こどものことを十分に理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	83%	17%				
	8 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	83%	17%				
	9 放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	78%	22%				
	10 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	72%	17%		11%		
	11 放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。	39%	22%	17%	22%	様々なイベントを企画されていて有難いです	季節を感じていただくことが出来ますよ。毎月イベント内容を選定しております。他事業所との交流も今後計画してまいります。
保護者 への 説明等	12 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	94%			6%		
	13 「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	94%	6%				
	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	61%	6%	6%	27%	研修会等企画してほしいです。	情報交換の場(つばやきカフェ)の他、内容も公募しながら、研修、勉強会の機会を検討していきます。
	15 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達状況について共通理解ができていると思いますか。	83%	17%			いつもお話しできて親として助かります。学校にもモニタリングに来ていただいて有難いです。	支援につきましては、ご家族、学校等の関係機関との連携は不可欠と考えております。些細なことでもお知らせください。
	16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	77%	23%			もう少し面談の機会があると有り難いです。	モニタリング以外でもご本人の環境、体調に変化がございましたら面談の機会を設定させていただきます。
	17 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	83%	11%		6%		
	18 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされているか。	44%	17%	17%	22%	開催していただいておりますが、なかなか参加できず申し訳ない。きょうだい向けのイベントは行われていない。	交流イベントの開催につきましては前向きに検討させていただきます。

	19	子どもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	82%	6%	6%	6%		
	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	88%	6%	6%			
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	94%		6%		ハグが写真、説明等多めで様子がよくわかり嬉しい。	活動の様子につきましては出来る限り詳細にお伝え出来ますよう、努めております。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	88%			12%		
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	77%	6%	6%	11%		
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	88%			12%		
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	88%	6%		6%		
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	88%	12%				
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	88%	12%				
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	86%	14%			楽しんでます。	活動内容を週替わりで設定し、内容につきましてもマンネリ化せぬよう、随時見直しを行っております。
	29	事業所の支援に満足していますか。	82%	18%			ありがとうございます。	今後も楽しく安全にお過ごしいただける環境を整えてまいります。